



Japan Society for Bioscience,
Biotechnology, and Agrochemistry

2013.12

会告

カレンダー・・・K-1
お知らせ・・・K-2
支部だより・・・K-6

CALENDAR カレンダー

会
告

期 日	講演・会合等名称（会場）、《共催等》、太字＝本会関連
2013年（平成25年）	
12/3～5（火～木）	第40回炭素材料学会年会（京都）《協賛》
12/4（水）	革新的環境技術シンポジウム～新たな環境エネルギー政策を踏まえた低炭素社会の構築～（東大）《後援》
12/5（木）	“未来へのバイオ技術”勉強会「機能性食品の科学的エビデンス～脂質と糖の代謝改善」（東京）《協賛》
12/5～6（木～金）	平成25年度室内環境学会学術大会（佐世保）《後援》
12/5～7（木～土）	第40回有機典型元素化学討論会（近畿大）《共催》
12/6（金）	藪田セミナー「生物間コミュニケーション研究の最前線」（浜松）《共催》
12/6（金）	第19回ペプチドフォーラム（山形大）《共催》
12/6～7（金～土）	文部科学省科研費補助金新学術領域研究「生合成マシナリー：生物活性物質構造多様性創出システムの解明と制御」第6回公開シンポジウム（千葉大）《後援》
12/7日（土）	日本農芸化学会関西支部例会（第482回講演会）
12/7～8（土～日）	第50回好塩微生物研究会（島根大）
12/9（月）	第51回高分子と水に関する討論会（東工大）《協賛》
12/20（金）	第21回大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎研究所シンポジウム（大阪電通大）《協賛》
12/20～21（金～土）	第17回生体触媒化学シンポジウム（岡山理大）《共催》
12/22（日）	日本薬学会関東支部第38回学術講演会「難治性疾患に対する新規治療法を目指して」（東京）
2014年（平成26年）	
1/21～22（火～水）	平成25年度KAST教育講座「糖鎖科学・糖鎖工学の基礎から応用～糖鎖を知る，見る，創る，使う～」（川崎）《後援》
1/22～23（水～木）	第25回高分子ゲル研究討論会（東大）《協賛》
1/23（木）	世界結晶年（IYCr2014）オープニングシンポジウム（東京）《後援》
1/24～25（金～土）	第25回ビタミンE研究会（鳥取）
1/25（土）	第305回西日本支部例会および講演会
1/25（土）	日本農芸化学会中四国支部38回講演会（例会）
1/25（土）	第19回高専シンポジウム in 久留米「高専から発進！「科学技術・知の創造」」（久留米工高専）《協賛》
1/31（金）	2014 Senri Life Science International Symposium on Innate Immunity, Cytokines, and Immune Regulation（大阪）
2/1（土）	2013年度第2回公益社団法人日本農芸化学会関東支部例会受賞講演・シンポジウム「食品機能研究の最前線」
3/4～6（火～木）	2014 International Garlic Symposium（アメリカ）《協賛》
3/10～11（月～火）	平成25年度東北地区先端高分子セミナー（仙台）《後援》
3/27～30（木～日）	日本農芸化学会2014年度（東京）大会
3/30～31（日～月）	第21回農芸化学Frontiersシンポジウム（守谷）

農芸化学会 からの **お知らせ**

会費納入時期の変更・学生会費の減額・会誌の刊行にかかる重要なお知らせ

このたび日本農芸化学会は、2014年度より会費納入時期の変更、学生会員の減額、会誌刊行方法の変更を実施することを決定しましたのでお知らせいたします。

今後の農芸化学会のさらなる発展のため、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 会費納入時期の変更と学生会費の減額

2014年度会費（3月～）は事前納入していただくこととなりました。それによって2014年度大会（2014年3月下旬開催）に参加される方は、大会発表時に会員資格を有していただくことができます。次年度会費の請求は年次大会の参加登録時期（11月～12月）にあわせて行います。またあわせて、学生会員の負担を軽減するとともに学生会員の増加を期待して、学生会員会費を減額いたします。来春修了予定の学生会員の方は、次年度分会費として改定後の学生会員費（4,000円）が適応されます。くわしくは、学会ホームページをご覧ください。

(1) 改定する会費の金額と対象

対象	現在の会費	2014年度からの会費
学生会員	6,000円	4,000円 (2,000円値下げ)

(2) 会費の納入時期の変更（全会員）

現在	変更後
事業年度開始時 (毎年3月)	事業年度開始前 (毎年11月～12月) 本年より

② 英文誌「Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry」の刊行方法の変更

将来にわたって健全な財政運営を維持し、世界への農芸化学の発信と高品質かつ迅速な学術論文誌の刊行を目指し、本会の英文誌「Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry」（以下BBB）の編集出版事業を2014年1月発行号より、英国企業のTaylor and Francis社へ委託することを決定いたしました。

③ BBB誌のオンライン閲覧と冊子体の購読

BBB掲載論文は、2014年1月より本会ホームページのマイページから、全会員の方に無料でオンライン閲覧できま

す。オンラインBBB（2014年No. 1～）閲覧のためには、2014年度の会費の納入が必要となります*1。学生会員の皆さまにオンラインBBBを気軽に閲覧していただくため、会費の減額を決定いたしました。また、冊子体ご購読を希望される方には、下記（2）の方法でお申込みください。

(1) オンラインBBBへのアクセス方法

マイページにアクセスし、ID（会員番号）及びパスワードをご入力ください。ログインID（会員番号）は、化学と生物誌の送付状およびニュースメールに記載されている数字7桁です。パスワードをお忘れの方は、マイページ画面上で再発行が可能です。

■アクセス先URL（個人会員専用マイページ）：<https://jsbba.bioweb.ne.jp/mypage/>

※法人会員には、個別に郵送でご案内いたします。

(2) 冊子体BBBの購読

冊子体BBBの購読をご希望の方は、1巻12冊分（No. 1～No. 12）の冊子代金として正会員の方は1年間あたり8,400円、学生会員の方は1年間あたり5,500円をご納入ください。現在購読されている方には送本を継続いたします。新たに冊子体BBBを配本希望の方は、会員番号、氏名、BBB冊子体購読希望と明記のうえ、メールまたはFaxにて、学会事務局宛にお申し込みください。

公益社団法人日本農芸化学会事務局

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階

*1 会員の皆様はマイページにログインし、会費お支払状況からクレジットカードまたはコンビニを選択し、決済を行ってください。（マイページログイン：会員番号、パスワード）

例年通り会費の振替用紙は郵送いたしますが、振替用紙を用いたお支払いは入金確認に時間を要し、すぐにはオンライン雑誌の閲覧をしていただけません。できる限り、クレジットカード決済、マイページからのコンビニ決済、あるいは口座引き落としのご利用をお願いいたします。

Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920

E-mail: shomu@jsbba.or.jp

④ 和文誌「化学と生物」のオンライン化

本会和文誌「化学と生物」の編集事業が直面している困難な財政状態に対応し、印刷費や送料等の経費削減を図る

ため、2015年(再来年)より冊子体の無料配布からオンライン刊行への移行を目指すことにいたしました。会員の皆様には2014年4月より、BBBと同様にマイページから新刊をオンライン閲覧していただける予定です。試行期間を経て、オンライン刊行へ移行する予定です。

日本農芸化学会2014年度大会のお知らせ

1. 開催概要

会 期: 2014年3月27日(木)~30日(日)

会 場:

[3月27日(木)] 授賞式・受賞講演・懇親会: 京王プラザホテル(〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1) / [3月28日(金)~30日(日)] 一般講演・展示会・シンポジウム・ランチョンセミナー・ジュニア農芸化学会等: 明治大学生田キャンパス(〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1)

2. プログラム

[第1日目(3月27日)] 学会賞等授賞式、受賞講演、懇親会 / [第2日目(3月28日)] 一般講演, ジュニア農芸化学会(51巻11号t-11ページ), ランチョンセミナー, 機器・試薬・書籍等展示会 / [第3日目(3月29日)] 一般講演, ランチョンセミナー, 産学官学術交流委員会フォーラム(51巻11号t-12ページ), ミキサー, 機器・試薬・書籍等展示会 / [第4日目(3月30日)] 一般講演, ランチョンセミナー, JABEEランチョンシンポジウム(51巻11号t-13ページ), 男女共同参画ランチョンシンポジウム, シンポジウム(シンポジウム一覧は51巻11号t-3ページ), 機器・試薬・書籍等展示会

3. 一般講演申込

一般講演の申込および発表要旨の投稿はWEBで受け付けます。

※一般講演の申込は、本会の個人会員に限ります。個人会員でない方は会員登録が必要です。

※一般講演の発表には、2014年度までの会費および大会参加費が完納されていることが必須です。

※一般講演申込の前に、大会参加登録いただきます。

※一般講演申込・要旨投稿 WEB受付期間: 2013年11月18日(月)~12月6日(金) 正午

※一般講演申込をされた方は、指定期日までに大会参加費の納入をお願い

いたします。

※大会参加費の納入は、WEB上でのクレジットカード決済・コンビニ決済をお願いいたします。

※下記ページを必読のうえ、お申込ください。

(51巻11号t-4ページ) 一般講演申込・要旨投稿要領

(51巻11号t-5ページ) 申込分類表

(51巻11号t-7ページ) 講演(発表)要領

(51巻11号t-7ページ) WEB申込・投稿システムご利用上の注意点

(大会ホームページ) 大会における研究発表の特許手続上の証明(詳細は2014年度大会ホームページをご覧ください。)

4. 大会参加申込

大会参加の申込はWEBで受け付けます。

※参加申込 WEB受付期間(口頭発表者以外): 2013年12月6日(金) 午後~2014年3月30日(日) 正午

※一般講演申込をされた方は、新たに登録いただく必要はありません。

※大会参加費の納入は、WEB上でのクレジットカード決済・コンビニ決済をお願いいたします。

※下記ページを必読のうえ、お申込ください。

(51巻11号t-8ページ) 大会参加申込要領(口頭発表者以外)

※WEBでの申込が困難な場合は、51巻11号t-14ページの参加申込書を切り取り、Fax(03-3815-1920)または郵送(〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階)で日本農芸化学会事務局大会係宛にお送りください。代理で登録し、オンライン参加受付番号をお知らせいたします。

5. 懇親会

懇親会参加専用WEBページからも申込いただけます。一般講演申込者で懇親会参加未定の方は、講演申込の際には、「参加しない」を選択してください

い。参加が決定しましたら、上記懇親会参加専用WEBページでお手続きください。

6. 参加費

下記ページを必読してください。

(51巻11号t-9ページ) 参加費

(51巻11号t-10ページ) 参加費の納入に関する注意点

7. 申込~大会当日までの流れ

(1) 口頭発表者の方 ※共同発表者は除きます。

① 2013年12月6日正午まで: WEBから一般講演の申込と講演要旨を投稿する。(手順はWEB画面の指示に従ってください。)

(注)2013年度より講演要旨はWordファイルのみの投稿に変更となりました。

※PDFファイルの投稿は受け付けませんのでご注意ください。

② 2013年12月6日正午まで: 大会参加費をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する(推奨)。

※大会参加費を12月6日までに支払われた方には、12月下旬、講演日時・会場・講演番号をE-mailで通知いたします。

※12/6以降のお支払いは、大会参加費の入金を確認次第、講演日時・会場・講演番号の通知を行います。

③ 2014年3月初旬: 大会プログラム集が届く。 ※8. 大会プログラム集を参照。

④ 2014年3月5日: PDF版大会講演要旨集の閲覧先URLがE-mailで通知される。 ※9. 大会講演要旨集を参照。

⑤ 2014年3月初旬~中旬: 大会参加証(懇親会参加者には指定マーク付き)が届く。

⑥ 2014年3月27日~30日: ③の大会プログラム集、④のPDF版大会講演要旨集(各自で必要なページを出力)および⑤の大会参加証を持参して2014年度大会へ参加。

(2) 口頭発表者以外の方で、事前割引料
金で大会に参加される方

① 2013年12月6日午後から2014年2月10日正午まで：WEB上で参加申込をする。

② 2014年2月10日正午まで：大会参加費（事前割引料金）をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する（推奨）。

※ 2月10日正午以降の登録は大会参加費は正規料金となります。ご注意ください。

③ (1) 口頭発表者の方の③～⑥と同じ

(3) 口頭発表者以外の方で、正規料金で
大会に参加される方

① 2014年2月10日午後以降（料金設定変更のため、受付一時停止時間あり）から2014年3月30日正午まで：WEBで参加申込をする。

② 2014年2月10日午後より：大会参加費（正規料金）をWEBクレジットカード決済またはコンビニ決済する。

③ E-mailに通知された受付番号をもって、当日受付へ。

8. 大会プログラム集：「2014年度大会プログラム集」（2014年2月25日発行）は、「化学と生物」誌第52巻3号に同梱してお送りいたします。

9. 大会講演要旨集（シンポジウム要旨、ランチョンセミナー要旨等を含む）：「2014年度大会講演要旨集」（2014年3月5日発行）は、冊子体は刊行せず、オンラインジャーナルとしてPDFファイル版を刊行いたします。大会参加費をお支払いされた方には、閲覧用パスワードとともにアクセス先URLをE-mailにてご案内します。

10. 大会参加証（ハガキ）：WEBで大会参加申込をされ、かつ2014年2月10日までに大会参加費を納入いただいた方には、3月に発送する予定です。

11. 懇親会参加証：大会参加申込の際、懇親会参加を申し込まれ、かつ懇親会参加費を2014年2月10日までに納入いただいた方には、大会参加証（ハガキ）に懇親会参加者マークを付けて、3月に発送する予定です。

12. 託児ルーム（51巻11号t11ページ）

13. 公共宿泊施設（51巻11号t10ページ）

14. 大会実行委員会（一部抜粋）

実行委員長：正木春彦（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）Tel. 03-5841-3080, E-mail: amasaki@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

副実行委員長：中島春紫（明治大学農学部教授）Tel. 044-934-7831, E-mail: harushi@isc.meiji.ac.jp

星野貴行（筑波大学大学院生命環境科学研究科教授）Tel. 029-853-6782, E-mail: hoshino.takayuki.fu@u.tsukuba.ac.jp

総務担当：（責任者）渡邊秀典（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）Tel. 03-5841-5119, E-mail: ashuten@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp

15. 大会の申込・要旨投稿等全般に関する問合せ先

[日本農芸化学会事務局大会係]
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16
学会センタービル2階

Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920
E-mail: kouen@jsbba.or.jp

任期満了に伴う代議員選挙の実施に関するお知らせ 並びに
代議員候補者の立候補の受付について

日本農芸化学会本部選挙管理委員会は、定款第5条3項並びに代議員選挙規程に基づき、任期満了に伴う代議員選挙を下記要領で実施いたします。

2013年11月18日（月）～11月29日（金）	代議員候補者の立候補届出期間
2013年12月16日（月）～2014年1月17日（金）	代議員候補者名簿公示期間（WEB上）
2014年1月6日（月）～1月17日（金）17時	投票実施期間
2014年1月17日（金）18時	代議員選挙結果の公示

1. 代議員選挙候補者の立候補の届出について

届出期間は終了しました。

2. 代議員選挙について

(1) 投票の方法

投票は原則WEB投票とし、当該正会員が所属する支部の候補者についてのみ、当該支部定数の連記方式による投票とします。立候補者数が定数以下の支部は全員を当選とし、該当支部の投票は行いません。ただし、WEB投票が困難な正会員は、本部選挙管理委員会に申し出るにより、郵便で投票することができます（4. 投票用紙の請求について参照）。

(2) 代議員の選出

投票の結果、有効投票の得票数の多い順位により当該

支部定数の者までを代議員当選者とします。得票数が同一の場合は、当該支部選挙管理委員会が抽選でその順位を決めます。

3. WEB投票にともなう会員情報の登録または変更について

代議員選挙のWEB投票を行うには、会員情報として連絡先（支部の決定）およびE-mailアドレスの登録が必須となります。E-mailアドレスを登録していない正会員の方、あるいは変更したい方は、あらかじめご登録いただきますようお願い申し上げます。

○E-mailメールアドレスの事前登録方法

■ご自身で登録・変更する場合

学会ホームページの会員専用ページ（<https://jsbba>）

bioweb.ne.jp/mypage/) にアクセスして会員番号とパスワードを入力してログインし、「会員情報の変更」をクリックして変更事項を入力後、変更ページ最下部の「次へ」ボタンをクリックしてください。表示された確認画面で変更されたことをご確認のうえ、ページ最下部の「更新」ボタンをクリックしてください。

■学会事務局に登録・変更依頼する場合

会員番号、氏名および登録するE-mailアドレスを明記のうえ、FaxまたはE-mailにて学会事務局へご連絡ください。

連絡先：日本農芸化学会事務局 庶務係

Fax. 03-3815-1920 E-mail: shomu@jsbba.or.jp

4. 投票用紙の請求について

会員番号、氏名および連絡先（郵送先）を明記のうえ、投票用紙の請求期間内に、Faxまたは郵便でご請求ください

い。会員番号が不明な方は、氏名と会誌送本先住所をお知らせください。

請求先：日本農芸化学会事務局 庶務係（本部選挙管理委員会）

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階 Fax. 03-3815-1920

郵便投票用紙の請求期間：2013年12月16日（月）～12月27日（金） 本会必着

5. 公益社団法人日本農芸化学会 本部選挙管理委員会

（委員長）加藤久典

（委員）作田庄平，森光康次郎

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル2階

Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920

E-mail: shomu@jsbba.or.jp

薮田セミナー

テーマ「生物間コミュニケーション研究の最前線」

日 時：2013年12月6日（金）13:15～16:45

場 所：アクトシティ浜松コンgresセンター43～44会議室（浜松市中区板屋町111-1）

参加費：無料

主 催：日本農芸化学会

協 賛：日本農芸化学会中部支部，日本生物工学会中部支部，日本微生物生態学会，環境バイオテクノロジー学会，静岡大学食品・生物産業創出拠点，静岡化学工学懇話会

プログラム：13:15～ はじめに，13:20～14:00 野村暢彦（筑波大院・生命環境），「微生物間コミュニケーションを利用したバイオフィーム制御技術の開発」，14:00～14:30 二又 裕之（静岡大院・化学バイオ），「モデル微生物生態系におけるシステムの動的平衡と微生物間の相互作用」，14:30～15:10 大熊盛也（理化学研究所・JCM），「シロアリ腸内微生物群集の代謝機能と共生機構」，休憩，15:20～16:00 東原和成（東京大院・農学生命），「動物の異性間コミュニケー

ションに関わる分子と受容体の同定」，16:00～16:40 河岸洋和（静岡大院・農学），「キノコが引き起こす「フェアリーリング（妖精の輪）」の化学的解明とその農業への応用の可能性」，16:40～ おわりに

問合せ先：〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学大学院工学研究科化学バイオ工学専攻 金原和秀

Tel & Fax. 053-478-1170

E-mail: tkkimba@ipc.shizuoka.ac.jp

本会推薦による賞・助成金情報

適任者がおられましたら奮ってご応募ください。本会授賞選考委員会で選考し、推薦いたします。

賞・助成の詳細につきましては、当募集団体ホームページをご覧ください。

また、本会ホームページの賞・助成金情報（<http://www.jsbba.or.jp/info/grant/>）もご覧ください。

【賞】

○第55回藤原賞（12/24締切）

対 象：自然科学分野に属するもの

候補者：日本の国籍があり、かつ日本在住の方

贈 呈：賞状，賞牌，副賞1,000万円

【助成】

○（公財）山田科学振興財団2014年度研究援助（2014/1/31締切）

対 象：自然科学の基礎的研究

- 1) 萌芽的・独創的研究
- 2) 新規研究グループで実施される研究
- 3) 学際性，国際性の観点からみて優れた研究

4) 国際協力研究

援助対象期間：2014年9月～2016年3月の研究

援助額：1件当たり100～500万円，総額3,000万円，援助総件数は15件程度。本会からの推薦件数3件。

《問合せ・応募先》〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル内 日本農芸化学会事務局授賞係

Tel. 03-3811-8789, Fax. 03-3815-1920

E-mail: shomu@jsbba.or.jp

科学科 合谷祥一

Tel & Fax. 087-891-3103

E-mail: gohtani@ag.kagawa-u.ac.jp

なお詳細は支部ホームページ (<http://jsbba-cs.jp/>) をご覧ください。

**2013年度第2回
公益社団法人日本農芸化学会
関東支部例会
受賞講演・シンポジウム
「食品機能研究の最前線」**

日時：2014年2月1日（土）13:00～

会場：東京農工大学農学部・講堂

（〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8）

交通：JR中央線「国分寺駅」下車，南口2番乗場から「府中駅行バス（明星学苑経由）」約10分「晴見町」バス停下車

京王線「府中駅」下車，北口バスターミナル2番乗場から「国分寺駅南口行バス（明星学苑経由）」約7分「晴見町」バス停下車
JR武蔵野線「北府中駅」下車，徒歩約12分

プログラム：【受賞講演】農芸化学奨励賞：岡田晋治（東大院農）【シンポジウム】好田正（農工大院農），森光康次郎（お茶大院食

物）・石田正彦（（独）農研機構野茶研），服部一夫・大石祐一（東農大応用科），戸塚護（東大院農）

参加費：無料（懇親会1000円，学生500円）
詳細は関東支部ホームページ (<http://www.jsbba-kanto.jp>) をご覧ください。

問合せ先：東京農工大学 農学部

好田 正 E-mail: tyoshi@cc.tuat.ac.jp

メールアドレス登録のお願い

本会では，メーリングシステムとWEBによる会員名簿の整備を進めております。このシステムのいっそうの充実を図るため，会員の皆様方にはメールアドレスのご登録をお願いしたいと存じます。

本会庶務係 (shomu@jsbba.or.jp) まで，氏名，登録用メールア

ドレスをお送り下さいますよう，何卒よろしくお願い申し上げます。

会員情報システムを通じて登録，閲覧される情報はSSL暗号化通信によって外部からの盗聴を防いでおります。